

●2学期が始まりました

「一人ではできないことを、みんなで協力して成功させる。」

このような場面は、学校でもたくさんあります。合唱コンクール・体育会など、行事でのクラスの協力、部活動での協力。

大切なのは、「自分自身が努力すること」と、「みんなで協力すること」です。

「努力は足し算、協力は掛け算」という言葉があります。

努力は、一人ひとりの日々の積み重ねですから「足し算」です。一方、「協力は掛け算」です。2人で協力すれば力は2倍になり、10人で行えば10倍になります。一人ではできないことも、誰かと協力して行えば大きな力になります。暑い日が続きますが、実りの多い2学期になることを期待しています。

●猛暑の夏、全力で頑張りました

連日の猛暑の中、本校の生徒たちは、コンクールや県大会などに出場して活躍しました。主な結果は次のとおりです。

- 吹奏楽 岡山県吹奏楽コンクール予選大会 中学生小編成の部 金賞
(この他にも、真備・船穂総踊りや真備復興シンポジウムに出場し、素晴らしい演奏を披露しました)
- 弁論 倉敷高校杯 「夢がたり」スピーチコンテスト 銀賞
- 弁論 倉敷市中学生弁論大会 銅賞
- 弁論 少年の主張岡山県大会 優良賞
- 書道 県下小中学校硬筆習字展覧会 金賞
- 剣道 岡山県中学校総合体育大会 女子団体戦 第3位
- 水泳 中国中学校選手権大会 男子50m自由形 第5位
- 水泳 備南東地区新人体育大会 女子100m自由形 第2位
- 水泳 // 女子50mバタフライ 第3位
- 野球 倉敷市長杯争奪第53回中学校野球選手権大会 第3位
- 柔道 倉敷市中学校夏季大会 男子個人戦 第3位
- サッカー 岡山県ユース(U-15)サッカー選手権大会 優勝



もちろん、ここに紹介した以外にもそれぞれに頑張ったことがあると思います。努力したことは皆さんの力になっています。それを2学期からの学校生活にぜひ生かしてほしいと思います。

●「Triangle」(トライアングル)(SMAP)(始業式の講話の一部分です)

昨年2月に始まったロシアのウクライナへの軍事侵攻は今もなお続いています。新聞報道によれば、子どもを含む多くの民間人が命を落としています。

実は、ロシアによるウクライナ侵攻が始まった時、日本ではあるグループの17年も前にリリースされた歌がヒットチャートの上位に躍り出ました。その歌をこれから聴いてもらいます。(裏に歌詞)

この曲はSMAPの「Triangle」という曲です。SMAPは2016年に解散していますし、この曲は2005年11月にリリースされた曲です。再び注目を浴びたのは、歌詞に反戦への思いが込められているからです。

作詞・作曲を手掛けたのは、音楽家の市川喜康(いちかわよしやす)さんです。市川さんはニューヨークでの同時多発テロ事件の後、「テロとの戦い」が続いていたアフガニスタンの状況を見て、何か伝えなくてはと思い、この曲を作ったとインタビューで述べています。「Triangle」とは三角形のことです。この曲では「銃を構える人」、「向けられる人」、そして「それを見ている自分」の三者による三角関係だと述べています。

私たちにできることは限られていますが、関係ない態度で物事を見ているだけの傍観者にはなりたくありません。歌詞にあるように、破壊でしか見いだせない未来を私たちは望んでいませんし、大国のヒーローも戦火の少女も命の重さは同じだと知っています。

身近な問題である「いじめ」も加害者と被害者、周りにいるただ見ているだけの傍観者の三角関係があります。ただ見ているだけの傍観者は、それを止める仲裁者になることができます。

皆さんが日々の生活の中で、それぞれの違いを認め合い、いじめや差別などをなくし、自分の命や友達の命を大切にすること、みんなが希望を持って生きていくこと、その積み重ねが戦争のない未来につながっていくと思っています。

「Triangle」

都心を少し外れた 小さなこの部屋から
どんなに目を凝（こ）らせど 見えないものばかりだ

例えば、遠い空に 誰かが祈っていたり
例えば、身を潜（ひそ）めて キミが怯（おび）えてたり

すべてに満ち足りた 明日の日を
求め彷徨（さまよ）う 亡者（もうじゃ）の影
破壊でしか見出せない
未来の世界を 愛せないよ

僕が目が キミの手が 僕らの声が
それぞれ異なっているように
自由でこそ 生命（いのち）だから

僕の肌 キミの母 僕らの愛は
蒼（あお）く浮かぶ ちっぽけなホシに
舞い降りた奇蹟（きせき）

無口な祖父の想いが父へと 時を跨（また）ぎ
一途に登り続けた ひどく過酷（かこく）な道

わずかな痛みも 知らぬまま
後に生まれ 生きる僕ら
受け継ごう その想い
声の限りに 伝えるんだ

大国のヒーローや 戦火の少女
それぞれ重さの同じ
尊ぶべき 生命だから

精悍（せいかん）な顔つきで 構えた銃は
他でもなく 僕らの心に
突きつけられてる

深く深く 刻まれた
あの傷のように

僕が目が キミの手が 僕らの声が
それぞれ異なっているように
自由でこそ 生命（いのち）だから

僕の肌 キミの母 僕らの愛は
蒼（あお）く浮かぶ ちっぽけなホシに
舞い降りた奇蹟（きせき）

大国の悲しみも 見果てぬ母も
それぞれ重さの同じ
尊ぶべき 生命だから

精悍（せいかん）な顔つきで 構えた銃は
他でもなく 僕らの心に
突きつけられてる

そう、怯（おび）えるキミの手で

- 9月に合唱コンクールが行われます。よりよい合唱にするためには、曲が誕生した背景を知ることや、歌詞をよく読んで言葉に込められた思いを感じ取ることも大切です。この機会にインターネットなどを活用して曲の背景などを調べてみてはどうでしょうか。